

大阪府立上方演芸資料館

ワッハ上方

2019年4月24日

OPEN!

入

館

無

料

上方演芸の魅力伝える資料館が
新しくなってオープン

開館時間 午前10時から午後6時
※4月24日は12時から

休館日 毎週月曜日・年末年始
※月曜日が休日の時は、開館します

上方演芸資料館(愛称:ワッハ上方)は、「上方演芸の保存及び振興を図るとともに府民に上方演芸に親しむ場を提供し、大阪文化の発展に資する」という目的で、平成8年11月に設置された全国で唯一の演芸資料館です。

大阪府立上方演芸資料館

ワッハ上方

“笑い”は大阪に根付いた文化の一つです。

そんな“笑い”の過去、現在をぎっしり詰め込んだワッハ上方！

みなさんも“笑い”を通じた

大阪の文化にふれて見ませんか？



体験・ワークショップ

映像技術を用いて演芸人と記念撮影やにらめっこ対決が楽しめるコーナー。

フォトスポット

平成30年12月に行われたM-1グランプリのファイナリストと撮影できるコーナー。かまいたち、ギャロップ、霜降り明星、ジャルジャル、スーパーマラドーナ、トム・ブラウン、ゆにぼーす、和牛、見取り図の9組からと記念撮影が行なえます。



ワッハ上方3番勝負 (にらめっこ)

百戦錬磨の演芸人とにらめっこで対決ができるコーナー。あなたは、演芸人のリアクションに笑わずにいられますか！

収録芸人

見取り図・リリー、見取り図・盛山、ツートライブ・周平魂、
アインシュタイン・稲田、kento fukaya、
コウテイ・九条ジョー、セルライトSPA・大須賀
パーティーパーティー・きむきむ、ダブルアート・真バエ
フースーヤ・谷口、ネイビーズアフロ・はじり、守谷日和
ヘンダーソン・中村フー、ジュリエッタ・藤本、ヒガシ達ウサカ・今井



演芸ステージ

毎月、第1、第3(土)(日)にワークショップを開催します。開催日は、資料館のホームページ、SNSでお知らせします。また、ワークショップがない日は、羽織を着て、着物体験ができます。



ワッハ上方のリニューアルを記念し、大阪を代表するイラストレーター黒田征太郎さんに「笑い」をイメージした暖簾の絵を描き下ろしていただきました。暖簾は資料館各コーナー出入口に飾られます。

常設展示

大阪弁の解説パネルや歴史的価値のあるポスター展示のほか、映像音声視聴ブースを設置しています。上方演芸を知ることができるコーナーです。

展示内容は定期的に
リニューアル



【イメージ図】

企画展示

ファッション解説：軍地彩弓氏 ファッション・クリエイティブ・ディレクター
Numéro TOKYO エディトリアル・アドバイザー
芸人衣装解説：仲谷暢之氏 雑誌ライター・編集者

「芸人と衣装1920年代～現代」展

舞台に、テレビに、映画に出演する芸人を彩るアイテムの一つに衣装があります。衣装は“華”を生み出す役目があれば、笑いを“増幅”させる役目もあり、さらには“個性”を発揮する役目も担ってきました。ここでは、そんな芸人たちの衣装に着目し、1920年代から2010年代までの時代の変遷とともに、移ろい、変化してきた芸人たちの衣装を展示しております。



【イメージ図】

開館案内・アクセスMAP

住所：大阪市中央区難波千日前12-7 YES・NAMBAビル 7階

開館時間：10時～18時

休館日：月曜日・年末年始(12月29日～1月3日) ※月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日

電話：06-6631-0884 FAX：06-6636-1996

